



「農業・畜産の  
センチュリープラン（百年計画）」

～持続できる農畜産業を目指して～

鳥取県畜産農業協同組合

農協直営のコープ美歎牧場

# 鳥取県畜産農協の位置



鳥取県鳥取市  
鳥取県畜産農業協同組合

## とりちく

1 本所

## 直売センター

1 わかば

2 つのい店

3 生鮮館

1 TOSC本店

5 アスパル店

## レストラン

1 やきにく工房パオ

2 美歎牧場バーベキューハウス

## 牧場

1 美歎牧場

2 東部哺育センター

3 八東牧場

4 一向牧場

5 西部哺育センター

6 日南畜産センター

7 中津原牧場

# 鳥取県畜産農協の概要

2008年度実績

- 前身 1970年（農事組合法人東部乳牛生産組合）
- 設立年 1980年（東部畜産農業協同組合の設立、名称変更96年）
- 組合員数 131名
- 正職員数 57名 嘱託・臨時約63名
- 事業高 生産指導事業（179百万円）  
乳牛斡旋部門 牧草生産 組合員の請負（牛の運搬他）  
受精卵移植推進

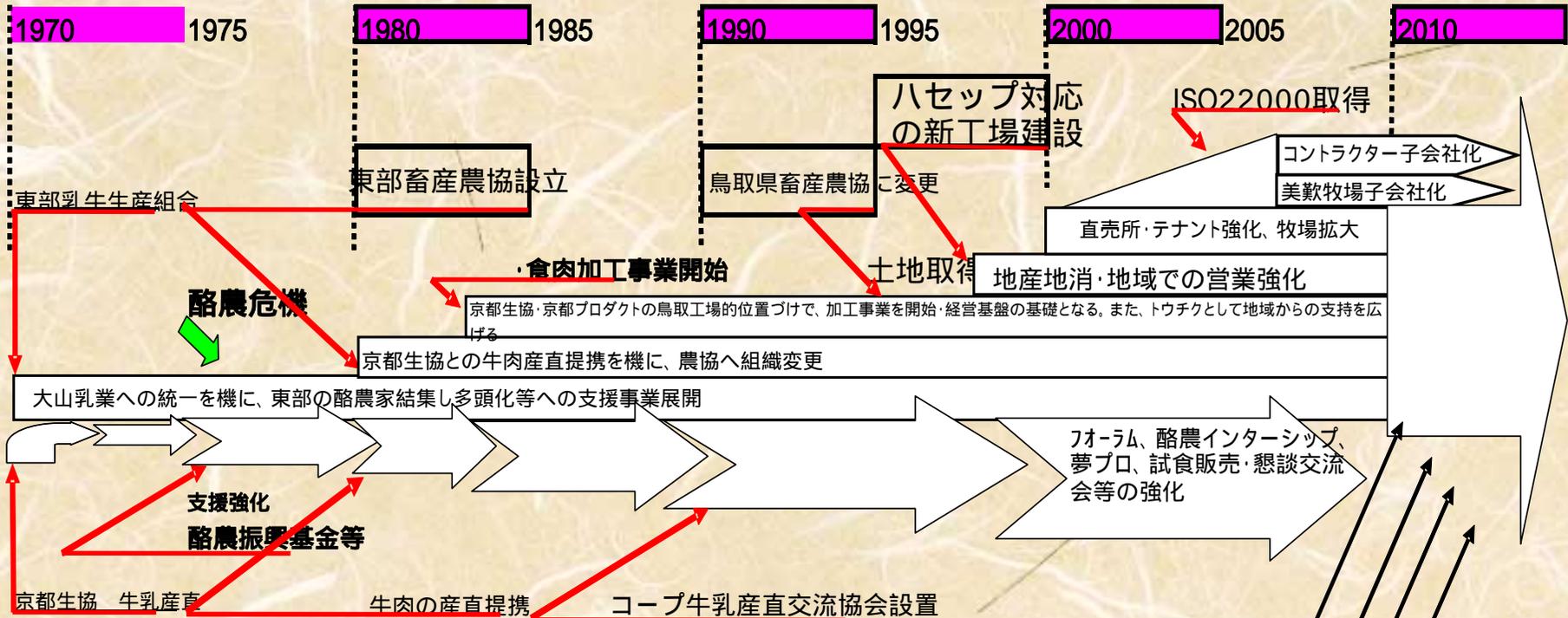
## 直営牧場事業（518百万円）

- 哺育センター ・生後14日～180日齢まで
- 肥育部門 ・6ヶ月齢～23ヶ月齢前後まで肥育

## 食肉加工販売事業（2,463百万円）

2008.06.14

# 組織の推移



組織形成の流れ、その財産は基盤は…

組合員の結集、拡大

職員の力と取組み 職員2名

取引先の拡大、地域の支持 京都生協主力 県生協開始 焼肉屋等

組織およびネットワークの拡大

生産施設・機械など生産手段

営業店舗などの設置と分野などの拡大

牛・商品拡大

全県エリア 規約改正

中部・西部拡大

正職員・臨時計40人

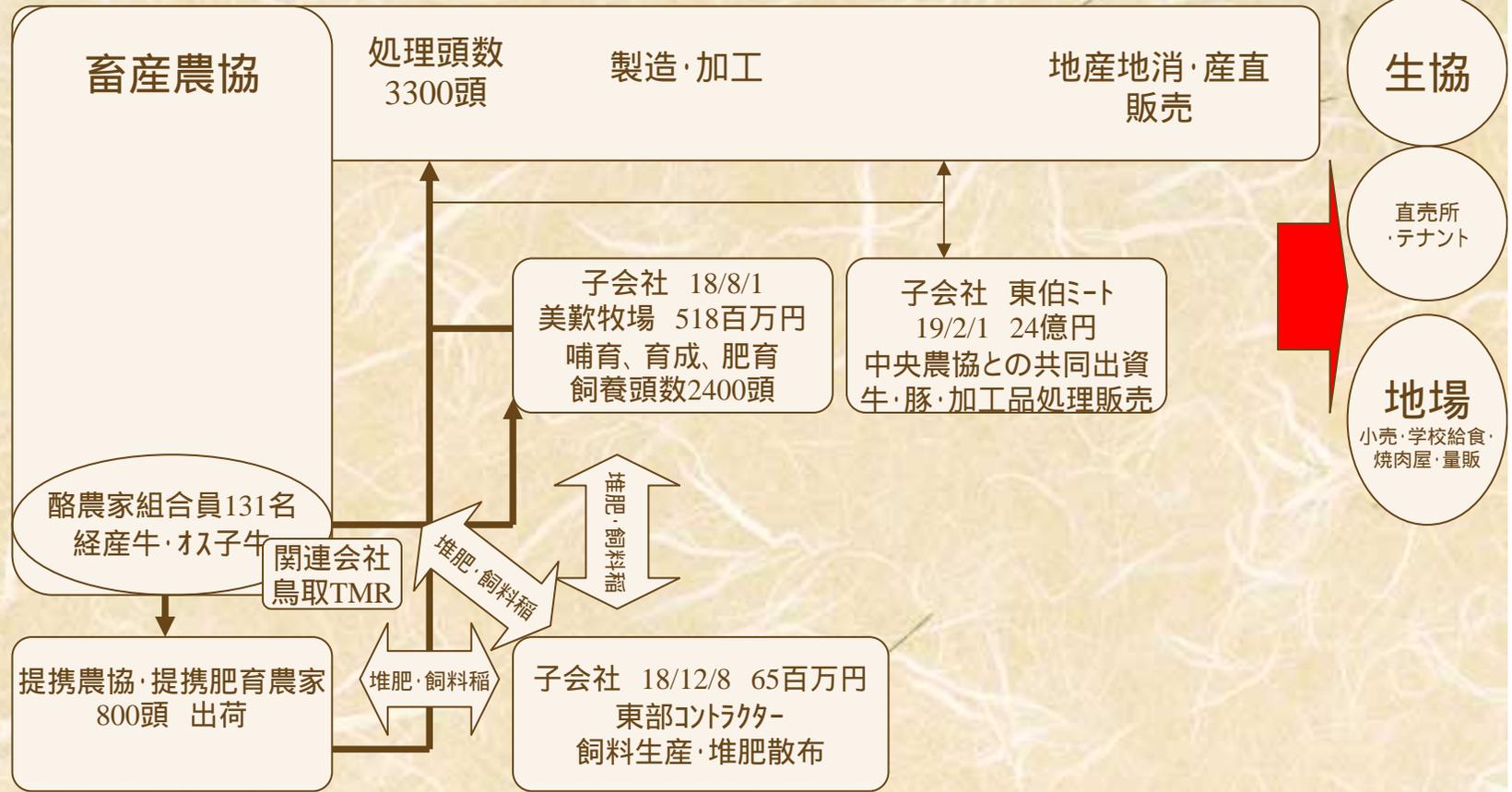
牧場・直売所など

事業拡大で120人

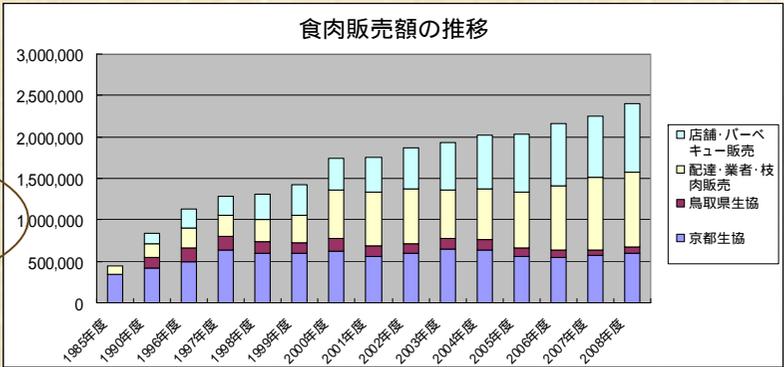
地場への積極的な進出

子会社/ 美歎牧場  
コントラクター  
東伯ミート

# 農協グループと事業



**鳥取県東部地域での飼料稲生産や堆肥散布など  
 専業農家、集落営農、個々の農家とのネットワーク、  
 行政・総合農協とのネットワークを形成**



# 『 これからの農業・畜産の“センチュリープラン（百年計画）”を考える

食の安全と健康・環境保全型農業を支える新しい産直とは・・・！』

## 百年計画

「百年」というスパンで再生産可能な畜産・農業はどうすべきか。

「百年」というスパンで再生産可能な畜産・農業はどうすべきか。  
美敷牧場での産直を通じた新たな試みなど、多面的な視点で、  
4世代のステージで農畜産業の在り方を考える。

環境の積極的保全（美しい農村の再生）

農業後継者の確保

有限な資源（食糧）の再配分・循環

健康への食を通じた積極的なかわり方

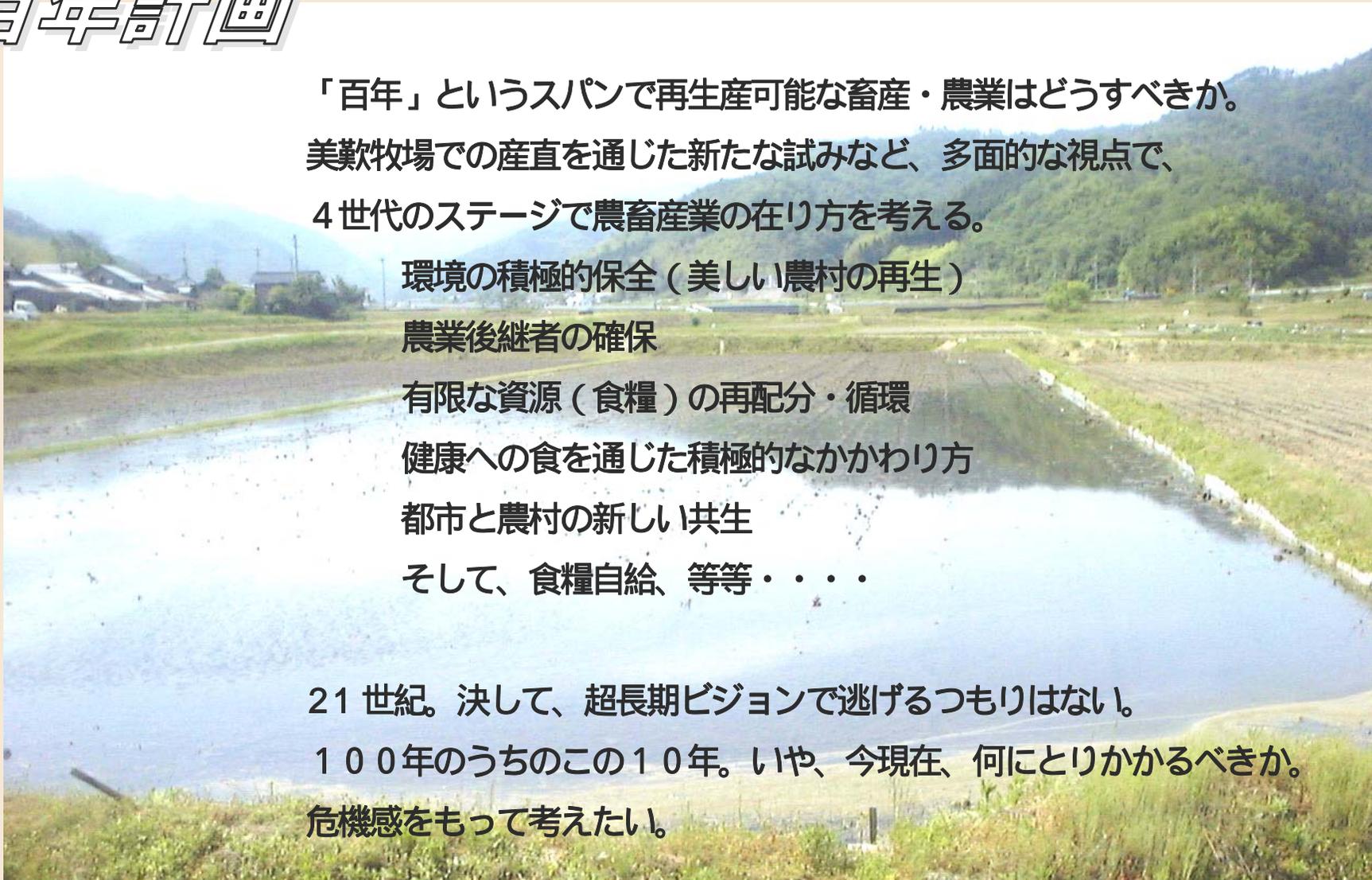
都市と農村の新しい共生

そして、食糧自給、等等・・・

21世紀。決して、超長期ビジョンで逃げるつもりはない。

100年のうちのこの10年。いや、今現在、何にとりかかるべきか。

危機感をもって考えたい。



# 飼料用稲の生産

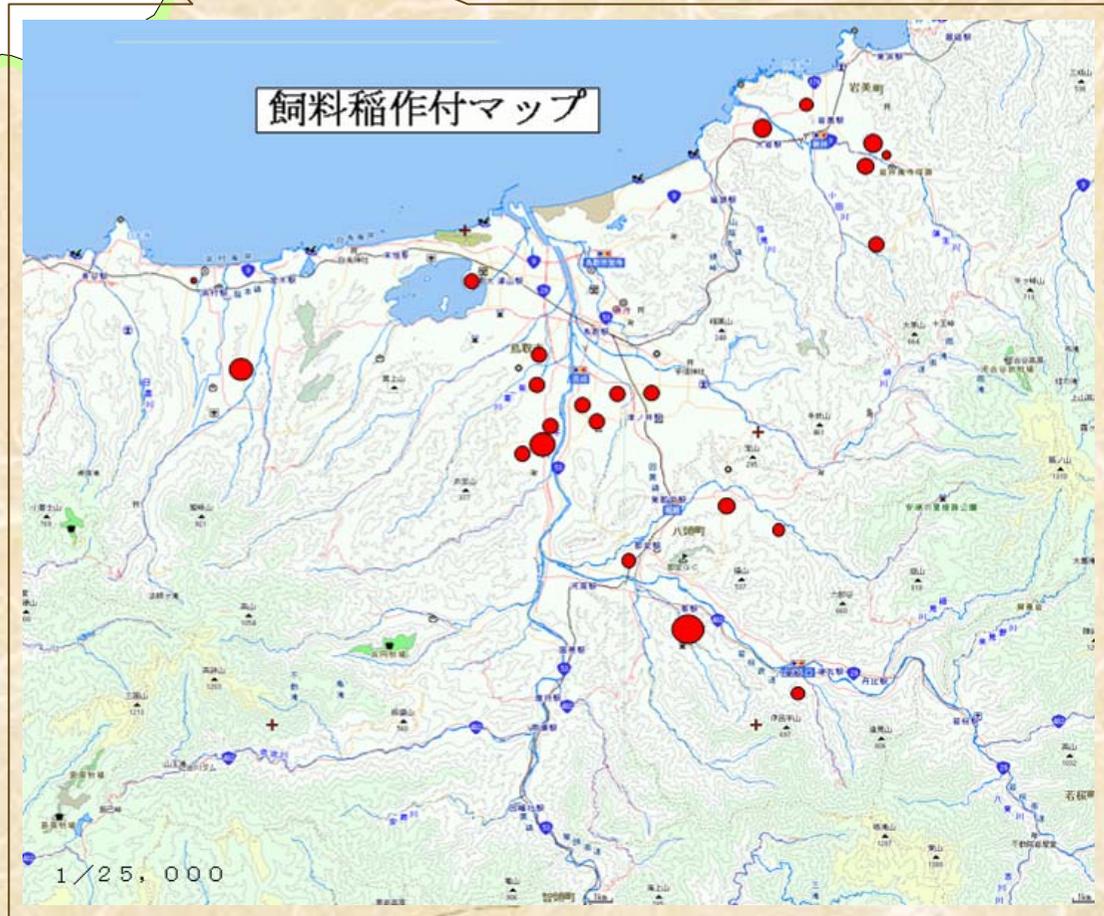


# 飼料用稲の生産

鳥取県

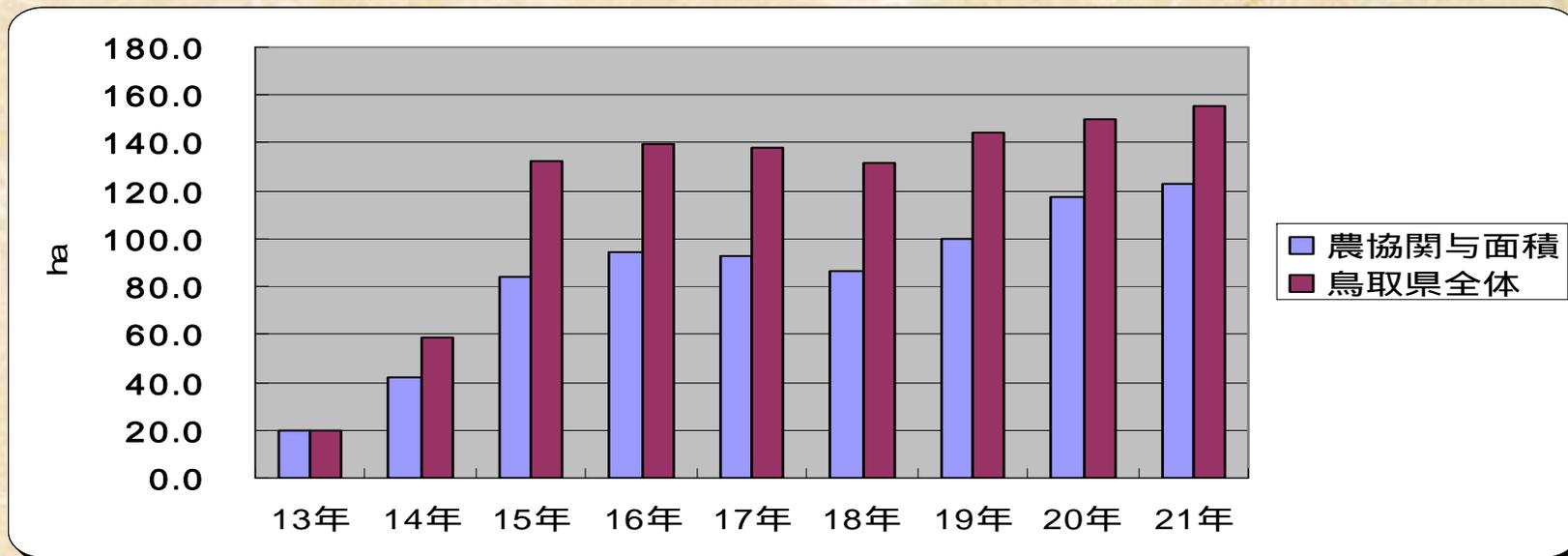
作付面積

- ~ 1ha
- 1ha ~ 10ha
- 10ha ~



飼料用稲作付マップ

# 過去9年の作付推移



## WCS作付状況

		13年	14年	15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年	畜産農協の取組現状
鳥取県東部	鳥取市	2.1	15.9	27.4	34.5	34.0	34.5	42.8	46.5	48.9	鳥取市
	岩美町	4.2	6.6	19.2	22.1	22.3	22.1	25.8	26.0	24.8	59.1 ha
	船岡町	3.6	11.7	21.0	19.8	19.2	15.6	16.7	18.0	22.1	岩美町
	郡家町	4.6	8.1	14.5	17.1	16.4	14.3	14.5	15.7	15.7	24.8 ha
	用瀬町	1.7						八東	1.2	1.2	八頭町
	国府町			2.2	1.0	1.0					39.0 ha
	河原町		0.6	0.6							計
	気高・鹿野	4.0	15.5	15.5	12.2	12.2	12.2	12.2	10.2	10.2	122.9 ha
	小計	20.2	58.4	100.4	106.7	105.1	98.7	112.0	117.6	122.9	農家戸数 258戸
その他地域			32.0	32.6	32.6	32.6	32.6	32.6	32.6	32.6	筆数 614筆
鳥取県全体	20.2	58.4	132.4	139.3	137.7	131.3	144.6	150.2	155.5	収穫ロール 10571口-ル	
農協関与面積	20.2	42.3	84.3	94.5	92.9	86.5	99.8	117.6	122.9	平均 9口-ル	

# 飼料稲の利用農家

## WCSの利用状況

	2001		2002		2003	
	ロール数	利用分野	ロール数	利用分野	ロール数	利用分野
直接給与						
鳥取市	177	酪農・肥育	355	酪農・肥育	1,500	酪農・肥育
気高郡	344	酪農				
用瀬町	162	繁殖				
船岡町	80	酪農	171	酪農	281	酪農・和牛繁殖
郡家町			212	酪農・肥育	451	酪農・肥育
国府町					324	酪農
その他			30	和牛肥育	207	
					1240	乳メス育成
農協牧場					2503	
TMR	887	酪農・肥育	2,996	酪農・肥育	765	
合計	1,650		3,764		7,271	

気高郡は2002年以降も2001年と同様の作付面積であるが、この表からは除いている。

## 最近の給与対象 経営区分

	2005		2006		2007		2008		2009	
	対象戸数	数量								
直営肥育牧場	4	2,801	4	1,549	4	2,233	4	2,879	4	3,115
酪農家 肥育・繁殖含	11	2,048	7	2,474	7	1,935	12	3,157	11	2,868
育成牧場/試験場等	4	1,119	3	2,211	4	1,655	3	1,527	2	1,114
和牛繁殖一部肥育	14	1,392	14	1,299	17	1,716	19	1,909	18	1,876
計	33	7,360	28	7,533	32	7,539	38	9,472	35	8,973

# TMRによる飼料稲・食品副産物の利用

TMR飼料工場のながれ

おから



ビール粕



はだ糠



醤油粕



麦芽胚

食物残渣

パン粉(屑)

配合飼料

炭酸カルシウム

その他原料

ホールクropp  
サイレージ



ロール乾草

粗飼料

攪拌



攪拌機から  
袋詰め



エア抜き  
作業



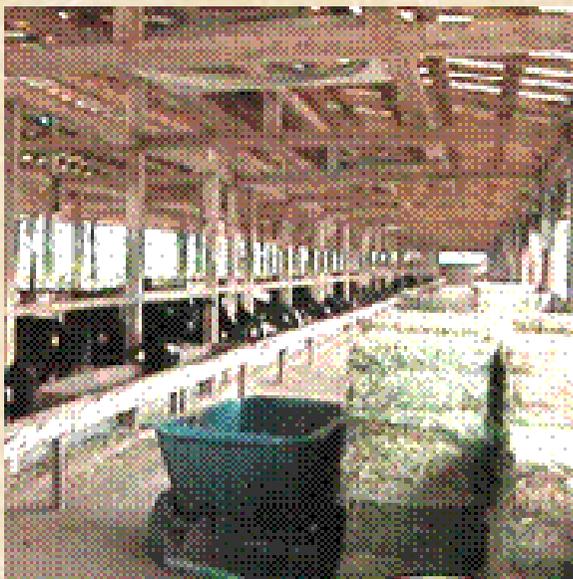
梱包作業



熟成



# 農場から、食卓まで・・・



- 農場、牧場  
- 県内7箇所

子牛含め  
約2400頭



# 哺育の様子



# 哺育から、肥育へ・・・牧場で

- **哺育センター事業**

組合員の乳牛から産まれたメス仔牛を預かり  
哺育育成。 飼養頭数500頭

- **日南、美歎牧場等肥育事業**

哺育センターで育成した牛を15～16ヶ月(全  
飼育期間22～23ヶ月)肥育する、肉牛生産。  
年間飼養頭数1940頭。

- **美歎牧場搾乳事業**

20頭の乳牛と乳牛育成牛を飼育し、搾乳して  
美歎牧場アイスクリームを始めとした乳製品の  
原料乳を供給。さらに、環境と牛の生態系を考  
えた山地放牧酪農をめざす。





# 安心・安全な牛肉を食卓へ



食肉処理施設外観



食肉処理施設内部



ISO22000認定証

# 営業販売事業

## 生協販売事業

- 京都生協へのコープ鳥取牛としてのブロック肉を主体とした販売。鳥取県生協への美歎牛・産直牛を中心とした製品販売

## 店舗販売事業

- 美歎牧場直売所として「津ノ井直売所」「若葉台直売所」で販売。
- 若葉台では、野菜・耕種農家と提携した「ふれあい市 - テント村「野菜畑」」で、野菜・果物・花等も販売。
- 総合農協の直売所等に提携して肉のテナント店を展開

## レストラン事業

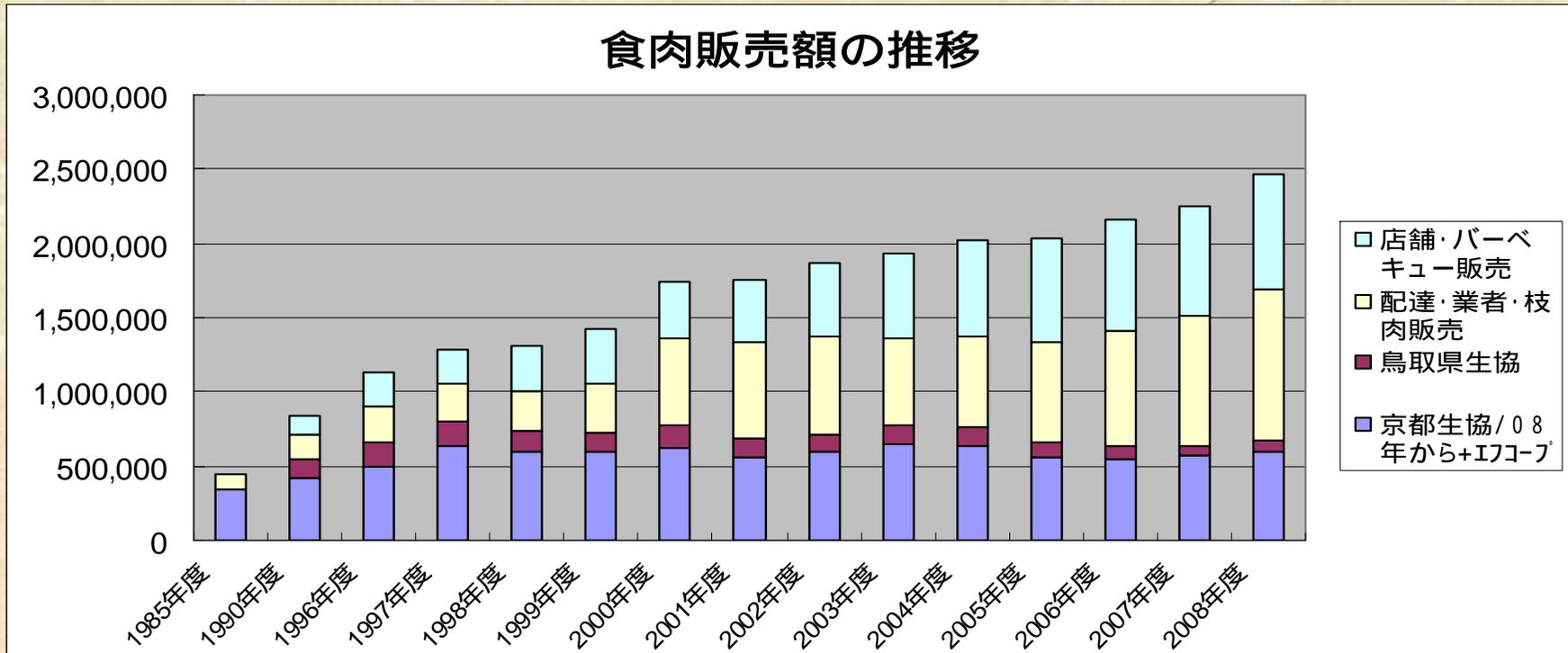
- 若葉台で直営店「焼肉工房 パオ」を運営。地元産の肉や野菜を中心としたサラダのセルフクッキング

## 美歎牧場バ - ベキューハウス事業

- 美歎牧場の自然の中で、500人収容できる手作りハウスでバーベキューを提供。肉以外は持ち込みができ、冬以外は、遠足等自然や搾乳体験、バターづくりの体験、ミニ動物、牛などとのふれあいも楽しむことができる。



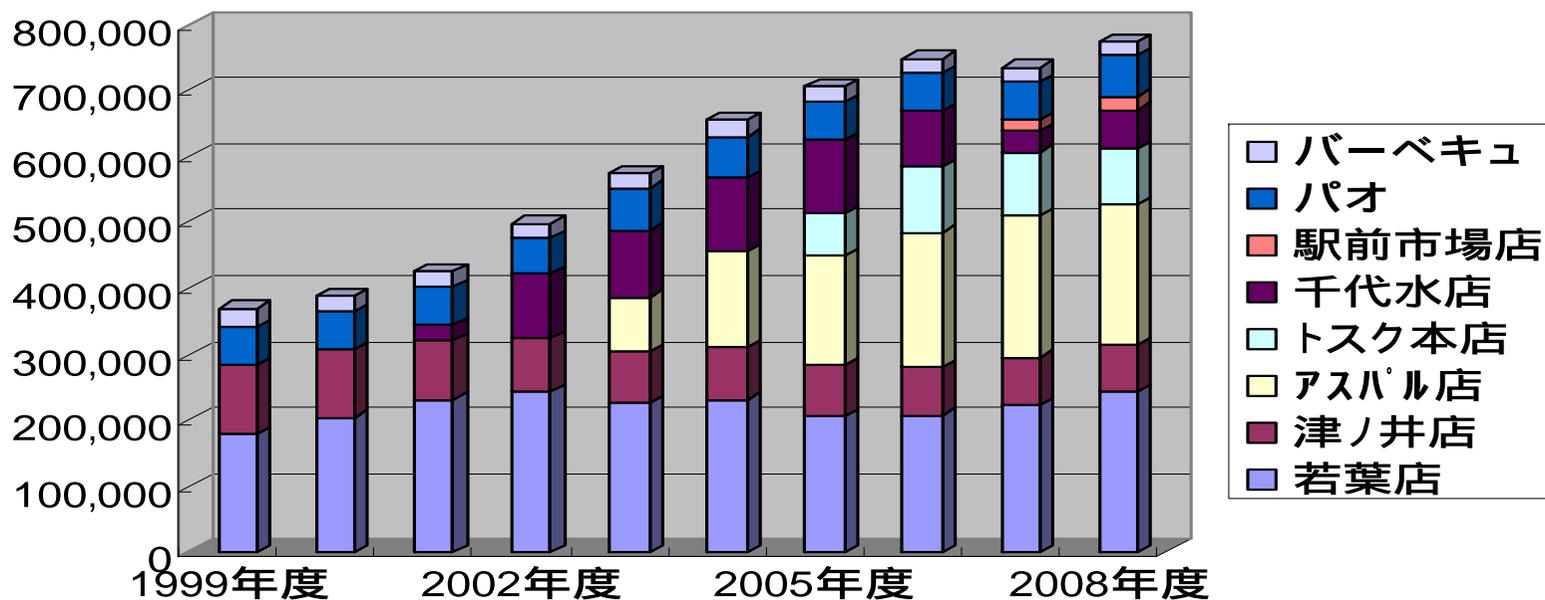
# 食肉販売額の推移



	8年	9年	10年	11年	12年	13年	14年	15年	16年	17年	18年	19年	20年			
	1985年度	1990年度	1996年度	1997年度	1998年度	1999年度	2000年度	2001年度	2002年度	2003年度	2004年度	2005年度	2006年度	2007年度	2008年度	08/98比
京都生協/08年から+イコーブ	344,736	415,084	491,364	640,644	603,648	602,914	621,663	563,058	602,336	653,222	639,801	560,537	547,177	567,070	600,474	99.5%
鳥取県生協		133,646	167,023	163,399	136,707	127,798	152,551	123,772	114,878	122,751	124,486	101,070	84,392	72,682	76,808	56.2%
配達・業者・枝肉販売	100,278	162,929	243,541	253,349	261,841	328,924	581,514	648,796	652,466	587,315	602,762	669,683	776,020	871,575	1,012,059	386.5%
店舗・バーベキュー販売		130,946	232,730	225,786	303,575	369,278	389,222	424,226	498,135	573,509	655,104	705,570	749,154	735,071	773,454	254.8%
計	445,014	842,604	1,134,658	1,283,178	1,305,771	1,428,913	1,744,950	1,759,852	1,867,815	1,936,797	2,022,153	2,036,860	2,156,743	2,246,398	2,462,795	188.6%
京都生協シェア	77.5%	49.3%	43.3%	49.9%	46.2%	42.2%	35.6%	32.0%	32.2%	33.7%	31.6%	27.5%	25.4%	25.2%	24.4%	
前年対比伸び率				113.1%	101.8%	109.4%	122.1%	100.9%	106.1%	103.7%	104.4%	100.7%	105.9%	104.2%	109.6%	
トピックス				コープ鳥取 牛の位置 づけ整理	8月若葉 稼動	京都店舗 での試食 販売開始	4か月キャ ンペーン 実施	BSE発生 緊急キャ ンペーン	アスナル店 テナント 開始		トスク本 店東伯農 協より取		千代水店 移転のた め一時閉 店			
トピックス				5月鎌谷就任	11月衛生 管理完 備、新工 場稼動	地元鳥豚 取扱強化	千代水店 テナント 開始						駅前市場 店開始			

# 地産地消による店舗での販売

店舗テナントの販売額推移



直売店・テナント	1999年度	2000年度	2001年度	2002年度	2003年度	2004年度	2005年度	2006年度	2007年度	2008年度
対面 若葉店	179,810	204,015	230,909	242,066	227,090	230,759	205,929	207,073	222,345	243,990
対面 津ノ井店	104,321	104,228	88,749	81,364	75,309	80,257	78,134	74,051	73,222	68,494
対面・イスタ アスパル店					83,866	145,459	165,880	203,484	214,755	213,056
対面・イスタ トスク本店							63,924	100,721	95,850	85,931
対面・イスタ 千代水店			23,900	97,905	101,808	109,655	109,885	83,822	33,414	59,330
対面・イスタ 駅前市場店									14,547	19,694
食事拠点 パオ	57,121	57,116	57,214	55,044	63,814	63,829	59,340	58,378	59,375	64,002
食事拠点 バーベキュ	28,025	23,862	23,454	21,756	21,622	25,145	22,479	21,039	20,901	18,168

# 産直・食育の取り組み

- 京都生協など生協との産直交流
- 産直フェスタ、産直フォーラムの開催
- 試食販売・学習交流会
- 飼料用稲の田植え、除草、収穫作業の見学
- 小学校での食育活動、美歎牧場での体験学習

# 京都生協との産直交流



バーベキューハウス遠景



バーベキューハウスでの交流会



牛舎見学

# 京都生協店舗での試食販売と 交流会・学習会



# 飼料稲(WCS)の田植・収穫の交流体験



# 若葉台小学校 農業体験 1999年より毎年実施

田植・稲刈・稲こき・餅つき(収穫祭)



# 水田放牧および里山放牧の取組み



# 水田放牧も大切な取り組み



# 耕作放棄地解消への取り組み

応援ボランティアとの協同作業

## 飼料米・飼料稲 応援ボランティア NEWS 第5号

### 第4回 耕作放棄地復田作業 in 鳥取

8月8日(土)～9日(日)  
鳥取県の耕作放棄地で『復田』作業を行いました。

京都からは**ボランティア16名**と  
**同志社大学の学生8名**が参加  
**地元船岡の農家の皆さん**や**鳥取県畜産農協の皆さん**も大勢参加！  
とてもにぎやかな作業となりました。

船岡は65歳以上の農業者が81%に達する**典型的な高齢化地域**のひとつ。  
今回の復田も自分達だけでは、もう手に負えないと諦めかけているところでした。

久しぶりに、この谷に  
若い人の声<sup>若</sup>が響くのを聴いた

と、地元のみなさんが  
とてもうれしそうに話していたのが印象的。



開会式！  
地元農家の  
みなさんの紹介  
と草刈機の使い  
方講習をしまし  
た

今回の強力助っ人  
同志社大学の  
学生のみなさん



がんばります



BEFORE

開墾前はシカやタヌキ  
の運動場状態・・・



いよいよ作業開始!

ひたすら  
除草作業です

刈って

刈って

刈って

刈って



# 美歎牧場のヤギのレンタル

行政機関との連携

平成 21年度 ヤギ放牧実施状況

No	市町	場所	面積 (a)	頭数
1	鳥取市	休耕田	20	2
2	鳥取市	休耕田	20	2
3	鳥取市	休耕畑	20	2
4	鳥取市	休耕畑	20	2
5	鳥取市	休耕畑	20	2
6	鳥取市	果樹園跡	20	2
7	鳥取市	林地	10	2
8	八頭町	休耕畑	20	2
9	智頭町	休耕田	20	2
合計			170	18



# 今後の取組み

## ～ 新たなステージのはじまり～

- **新たな産直の展開を！**      **消費者との真の連携を！**
- **自給率向上を耕畜連携や消費者との連携のもとで!! 政策との連動を!**  
**牛・畜産の役割を改めて見直す!**  
**飼料米1000万トンへ、政策の転換を踏まえ、現場から、生産者・消費者自体の意識の変革を!**  
**穀物の1割を飼料米に！ 牛肉・豚肉・鶏肉・卵・牛乳一米シリーズの商品を優先して消費ー水田・農村を支える運動を!**
- **農村の新たな仕組みづくりを!**  
**集落営農などの地域の担い手の形成と、畜産や耕種との連携・補完の要となるコントラクター  
交流体験や新規就農者や担い手の育成**

消費者の皆さんに食べたり飲んで頂かなければ、畜産は必要ない。

また畜産がなければ、飼料稲・飼料米の利用もない。

そのため、消費の拡大が大切。消費の拡大・安定とコストの削減を目指しつつ、耕種農家との連携を密に、畜産振興や畜産農家の経営安定につながる耕畜連携の橋渡し役として、また地域のコーディネーターとして頑張りたい。

# 消費者に期待すること 参考画面

- 生活者の立場から価値を見つめる。持続するための価値感をもつ。
- 高くても買う。買えないなら労働力で支援する。産直や生協との関係で見ると、  
「食べて頂くこと、食べ続けることが、最大の生産の原動力である」
- 食料・農業政策もないが、農村政策はもっとない。生協も目をつむっているが、広域(エリア)  
でみると組合員の生活(生産・消費)を考える生協の生活・地域政策があるのでは・・・
- 食べる、働く、育てる—生きるために、食べ、食べるに働き、働く環境(健康・労働環境)  
を整備する。
- ライフサイクルアセスメント
- 食べることが—生産につながる という循環
- 生態系の循環
- 生物的な生産と消費の循環—牛の一生、牛乳と肉が一体的、人間も動物も
- 経済の循環—地産地消という地域経済の再生産もしくは拡大再生産
- 草—牛—消費 拡大という要素を入れれば、販売の拡大、雇用の拡大、  
飼料作物の拡大、土地の利用等等
- 人の循環・交流—都市集中でない社会
- 世の中(人)・自然・環境を考え、負荷を抑えた最適の循環型社会—地域政策を
- 農村での取り組みも運動と仕組みづくり
- 農村・農業の、消費者との関係、生活のあり方としての仕組みづくり
- 生産者もだが、生協も行政との連携の中で、取組が大切
- 農業食料は、もはや消費者の問題—生協は人材も、学者も、資金力もある。政策を打ち出すべきか。
- 産直も地産地消も同じ—作る人、つくる風景を見て、大切さを感じる。その風土の中での生産及びその  
上に成り立っている生活や歴史文化を大切にし、その中でまた食べること。単に食卓ではなく、地域の  
テーブル・産直のテーブルの中で、食農教育ができる仕組みを考えてほしい。
- そして、資本と協同組合との違いを・・・